

News Release  
報道関係者各位

2022年11月14日  
ポケットーク株式会社

## ポケットーク株式会社、累計資金調達額 30.1 億円に ～ 4 社より、合計 16 億円の調達を実施～

ポケットーク株式会社(本社:東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、株式会社コーエーテクモキャピタル、エクスコムグローバル株式会社、DIMENSION 株式会社、およびフォースタートアップスキャピタル合同会社を引受先とした第三者割当増資により、合計 16 億円の資金調達を実施しました。これにより、累計調達額は 30.1 億円となります。

POCKETALK

累計調達金額

30.1 億円



### 【調達の背景と今後の展望】

当社は「言葉の壁をなくす」をミッションに掲げ、相手の言葉を話せなくても互いに自国語のまま対話でき、深くわかり合える世界の実現を目指しています。主力製品である AI 通訳機「ポケットーク」は、精度の高さと使いやすさにこだわり、2017 年に販売を開始して以来、翻訳機としての販売金額シェアは 99.3%を突破し(注)、多くの個人および企業に選ばれています。また、事業成長を加速させる事を目的に 2022 年 5 月には AI 通訳アプリ「ポケットーク」を、同年 10 月には、AI 通訳ソフト「ポケットーク同時通訳」を発表し(今冬発売予定)、専用端末に加えてアプリケーション、ソフトウェア製品の提供も開始しました。

あらゆる人が自国語のまま対話できる“言葉の壁のない世界”の実現を目指して、今後の人員体制を、開発・マーケティング・管理部門にわたり強化するとともに、より多くの方々に「ポケットーク」シリーズを手にとっていただけるよう、広告・宣伝・マーケティングおよび販売活動を強化します。

引き続きあらゆる「言葉の壁」をなくすべく、「ポケットーク」シリーズを世界中に広げて参ります。

■採用情報ページ: <https://pocketalk.co.jp/careers/?i=nav>

(注) 第三者機関による全国の有力家電量販店の販売実績の集計をもとに自社集計、2022 年 9 月時点

【本件に関する投資家】 (注)順不同、敬称略

- 株式会社コーエーテクモキャピタル
- エクスコムグローバル株式会社
- DIMENSION 株式会社
- フォースタートアップスキャピタル合同会社

【引受先各社への質問項目】

1. ポケットーク株式会社への投資を決めた理由
2. ポケットーク株式会社に関心する点

【株式会社コーエーテクモキャピタル 代表取締役社長 襟川 陽一氏】

1. ポケットークの親会社であるソースネクスト株式会社とは、2004年より「信長の野望」をはじめとした当社グループのゲームソフトの販売において長らく協業関係が続けて参りました。当社グループが展開するデジタルエンタテインメント事業はグローバルで市場が拡大し、ユーザー同士のコミュニケーションの重要性が増しております。ポケットーク株式会社の新製品「ポケットーク字幕」やその拡張版である「ポケットーク同時通訳」の発表を受け、「言葉の壁をなくす」取り組みに可能性を感じました。
2. ポケットーク端末のみならず、ポケットークのアプリ版や「ポケットーク同時通訳」といったソフトウェア製品を軸に、さらなる新製品開発と、米国事業のさらなる伸びに加え、ヨーロッパおよびアジア等、グローバル市場における今後の大きな成長を期待しています。

【エクスコムグローバル株式会社 代表取締役社長 西村 誠司氏】

1. ポケットークがソースネクストの一事業だった時から、同社とは継続的に協業して参りました。コロナ禍で急減したインバウンド及びアウトバウンドの市場回復に伴うポケットークの需要回復に加え、日本発のグローバル企業として、米国市場をはじめとしたグローバル市場におけるさらなる成長に大きな可能性を感じたためです。
2. 「言葉の壁をなくす」という壮大なミッションとともに、ポケットークブランドをあらゆる形で世界中に浸透させ、日本を代表するグローバル企業になることを期待しています。

【DIMENSION 株式会社 代表取締役社長 宮宗 孝光氏】

1. 2003年、前職の出資先で私が1担当として経営支援に携わったのがポケットーク社の分社元、ソースネクスト社でした。創業者の松田さんが率いるソースネクスト社は成長を続け、2008年には東証一部に上場されました。松田さん達と仕事をしてから約20年。お客様に喜びと感動を届ける製品・サービスの提供と、たゆまぬ挑戦を続ける松田さん・ポケットーク社の皆様の取り組みをもとに、今回の出資を決めました。
2. 「言葉の壁をなくす」そのミッションにそって、日本にとどまらず「世界中のお客様に喜びと感動を届ける」製品・サービスの継続的な提供を期待しています。結果として、世界で認知されるブランド、日本を代表する世界的企業も築いていただきたい。また海外で事業を手がける日系スタートアップ・起業家・経営者に勇気を与えると同時に、前向きな挑戦の素晴らしさを行動を通じて伝え続けていただければ大変嬉しいです。

【フォースタートアップスキャピタル合同会社 代表 清水 和彦氏】

1. 「言葉の壁をなくす」という素晴らしいミッションと代表である松田氏を筆頭とした経営陣の強い想いに深く共感したためです。ポケットーク社の事業は既に世界に展開しています。当社としては、世界市場をリードするスタートアップの支援は使命と捉えており、同社に「日本発のグローバルスタートアップとしてよりご活躍いただきたい想い」があり、この度の出資を決定いたしました。
2. 今後、社業の更なる発展を通じて、日本を代表するグローバルスタートアップにポケットーク社がなること。製品を通じて地球規模の言葉の壁がなくなり、深くわかりあえる世界の到来を期待しています。

## AI通訳機「ポケットーク」とは

「POCKETALK(ポケットーク)」は、互いの言葉を話せない人同士が自国語のまま対話できるAI通訳機です。70言語を音声・テキストに翻訳し、13言語をテキストのみに翻訳できます。クラウド上の最新最適なエンジンとAIを使った翻訳精度の高さが特長で、長い文章も訳せます。Wi-Fiのない所でも世界130以上の国と地域(「ポケットーク S」:141の国と地域、「ポケットーク W」:139の国と地域)で、そのまま使えるモバイル通信機能を内蔵し「契約不要、通信料なし(2年間)」で、買ってすぐ使えます。

「ポケットーク」シリーズ(初代、「ポケットーク W」、「ポケットーク S」および「ポケットーク S Plus」を含む)の累計出荷台数(サンプル等除く)は、2017年12月の発売以来、2021年9月14日時点で90万台を突破しました。



「POCKETALK(ポケットーク) S」

詳細 URL: <https://pocketalk.jp/>

## AI通訳ソフト「ポケットーク同時通訳」とは

「ポケットーク同時通訳」は、相手の話す英語を70言語の音声と字幕でリアルタイムに理解できるソフトです。英語を短く区切ってユーザーが選ぶ言語に翻訳し音声でも発話するため、まるで専属の同時通訳者がいるように相手の話がわかります。またオンラインだけでなく、対面でも使えることも大きな特長です。本製品は、前作のポケットーク字幕で実現していた、リモート会議で話したことを翻訳して画面に字幕を表示する機能を大幅に進化させたものです。今冬に提供開始を予定し、価格は提供開始時に公開いたします。



詳細 URL: <https://pocketalk.jp/software/evolution/>

## AI通訳アプリ「ポケットーク」とは

AI通訳機「ポケットーク」をより身近なスマートフォンで使えるようにしたもので、通訳機の「ポケットーク」と同様のわかりやすいユーザーインターフェイスと、70言語を音声・テキストに翻訳し、13言語をテキストのみに高い精度で翻訳します。料金プランも月額120円、月額360円、年額3,600円(税込、初回3日間は無料)と設定し、使用されるシーンやニーズにあったプランを選択できます。



詳細 URL: <https://pocketalk.jp/pt-app/>

### コピーライト表記について

■製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

©POCKETALK CORPORATION

### お客様お問い合わせ先

■ソースネクスト・カスタマーセンター

■ご購入前相談窓口 : <https://www.sourcenext.com/support/form/InquiryForm0218>

### 本製品に関する報道関係者のお問い合わせ先

■担当 : ポケットーク株式会社 広報

■連絡先 : 「ポケットーク」専用 報道関係者 URL <https://pocketalk.jp/media/>

TEL 050-5533-4605 FAX 03-6254-5236 MAIL [pr@pocketalk.com](mailto:pr@pocketalk.com)